

私たちのくらしに憲法をいかそう!

～建国記念の日を考える市民のつどい～

<今後の運動のための力と元気を分け合いましょう!>

安倍首相は、憲法9条に「自衛隊」を明記しようとしています。明記の目的はなんのでしょうか？
2015年に成立した『安保法制』によって、自衛隊は日本が攻撃されていなくても、いつでも、どこでも他国（アメリカなど）とともに武力攻撃できることになりました。自衛隊が「軍隊」としての働きをするなら、現状の憲法9条に反します。そこで、このしばりを取り払うのが「9条に自衛隊」を書き込む目的です。自衛隊員の命をより危険なものにする恐れもあります。

さらに、自衛隊を憲法に書き込むことで、国防を理由に私たちの自由や権利が制限されたり、国防のためと軍事費が優先して増やされ、私たちの暮らしや教育・社会保障に使う税金は今以上に削られることになるでしょう。そんな改憲はゆるされません。

安倍政権は、秋の臨時国会でも国民の声を無視し、重要な法案を次々強行採決しました。このような政権にこれ以上勝手をさせることはできません。安倍9条改憲NO! 3,000万署名を成功させ、野党共闘を進めて、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現させましょう。

どなたでも参加OK!

2月11日(月・祝) 10:30~12:30

サンピル 7階ホール

(盛岡市大通1-2-1 TEL019-651-1515)

参加費：300円(資料代)

◇各政党からあいさつ

◇学習講演

「私たちのくらしに憲法をいかす

—建国記念の日を考える—」(仮題)

講師：岩手大学人文社会科学部教授 横山 英信さん



1962年宮崎県生まれ。1995年から岩手大学に勤務。専門は農業政策論。「安全保障関連法廃止・立憲主義回復を求める大学人の会@岩手」事務局。

◇ 午後は9条の会を中心とした活動交流を行います。ご都合のつく方は引き続きご参加下さい。
弁当(500円)予約も受け付けます。

共催：平和憲法・9条をまもる岩手の会／戦争させない岩手県委員会／
教科書・靖国神社問題岩手県市民ネットワーク／岩手県歴史教育者協議会／
日本国民救援会岩手県本部／治安維持法陪同盟岩手県本部

<お申し込み・お問い合わせ> 岩手県生協連 TEL019-684-2225